

申請時の  
現住所

記入例

宇佐市長

宛て

申請者 住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地

氏 名 上田 太郎 印

電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

宇佐市空き家活用型起業支援事業補助金交付申請書

××年度において、宇佐市空き家活用型起業支援事業を実施したいので、宇佐市空き家活用型起業支援事業補助金交付要綱第6条の規定により、関係書類を添えて申請します。

1 補助金申請額 327,000 円

2 事業の目的及び内容 宇佐市内で起業をするために、目的に購入した(借り受けた)空き家(空き店舗)の改修又は事業のため

3 事業完了予定年月日 〇年 〇月 〇日

見積額の合計(税込)を1/2し、千円未満を切捨てた金額を記入

【例: 654,950円×1/2=327,475円  
327,475円(千円未満切捨)→327,000円】

※計算後、上限額を超える場合は、該当の上限額を記入

関係書類

- (1) 事業計画書(様式第2号)
- (2) 収支予算書(様式第3号)
- (3) 誓約書(様式第4号)
- (4) 同意書(様式第5号)※賃貸時のみ
- (5) 工事等に係る見積書の写し
- (6) 申請者の住民票謄本
- (7) 市区町村民税等の滞納のない証明書
- (8) 売買又は賃貸契約書の写し
- (9) その他市長が必要と認める書類

宇佐市空き家活用型起業支援事業計画(実績)書

項目	内容
空き家等の所在地	宇佐市大字上田〇〇番地
空き家等の所有者等の住所・氏名	宇佐市大字法鏡寺〇〇番地 宇佐 一郎
空き家等の入居者(申請者)住所・氏名	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地 上田 太郎
空き家等の入居者の住民票異動(予定)年月日	〇年 〇月 〇日
起業する事業の種類又は内容	飲食業(洋食店)
上記事業の開始(予定)年月日	〇年 〇月 〇日
改修等の内容	冷蔵庫・オープン購入、カウンター設置
事業費(見積額)	654,950円
補助対象経費(A)	654,950円
補助金交付申請額(A) × 1/2 (上限50万円)	327,000円 (千円未満の端数切捨て)
改修等の着工(予定)年月日	〇年 〇月 〇日
改修等の完成(予定)年月日	〇年 〇月 〇日

すでに移住している方は、転入日を記入

具体的な開始日が無い場合は、「交付決定後」と記入

宇佐市空き家活用型起業支援事業収支予算~~(決算)~~書

1 収 入

科 目	金 額 (円)	備 考
宇佐市補助金	<b>327,000</b>	
自己資金	<b>327,950</b>	
合 計	<b>654,950</b>	

2 支 出

科 目	金 額 (円)	備 考
備品購入費	<b>456,000</b>	
改修工事一式	<b>198,950</b>	
合 計	<b>654,950</b>	

誓 約 書

年 月 日

宇佐市長

宛て

申請者

住所 ○○県○○市○○町○○番地

氏名 上田 太郎 印

私は、次の事項について誓約します。

- 1 宇佐市に根付く起業を目指します。
- 2 転勤、出向等職務上や大学進学等による一時的な転入ではありません。
- 3 空き家又は空き店舗を借り受けて事業を実施する場合には、賃借期間終了後の買取請求権を放棄します。
- 4 空き家又は空き店舗の所有者又は管理者と3親等以内の親族ではありません。
- 5 暴力団員又は暴力団員と密接な関係を有する者ではありません。
- 6 この補助金の交付を受けてから5年以上宇佐市に定住し事業を継続します。
- 7 建築基準法など各種関係法令を遵守して店舗等の改修を行います。
- 8 この補助金の交付決定を受けた日の属する年度と同一の年度内に補助事業を完了させます。
- 9 上記の事項に違反があったとき又は申請に事実と相違することがあったときは、宇佐市から受けた補助金を直ちに返還します。

※申請者が所有（予定）物件の  
場合は、この書類は不要です。

同 意 書

年 月 日

宇佐市長

宛て

所有者等

住所 **宇佐市大字法鏡寺〇〇番地**

氏名 **宇佐 太郎** 印

私が所有（管理）している物件について、借受人が一部を改修することに同意いたします。また、賃貸借期間終了後は借受人の原状回復義務を免除します。

借受人の住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地

氏名 上田 一郎

修に同意する物件の所在地 宇佐市大字法鏡寺〇〇番地